

昭和54年6月1日発行

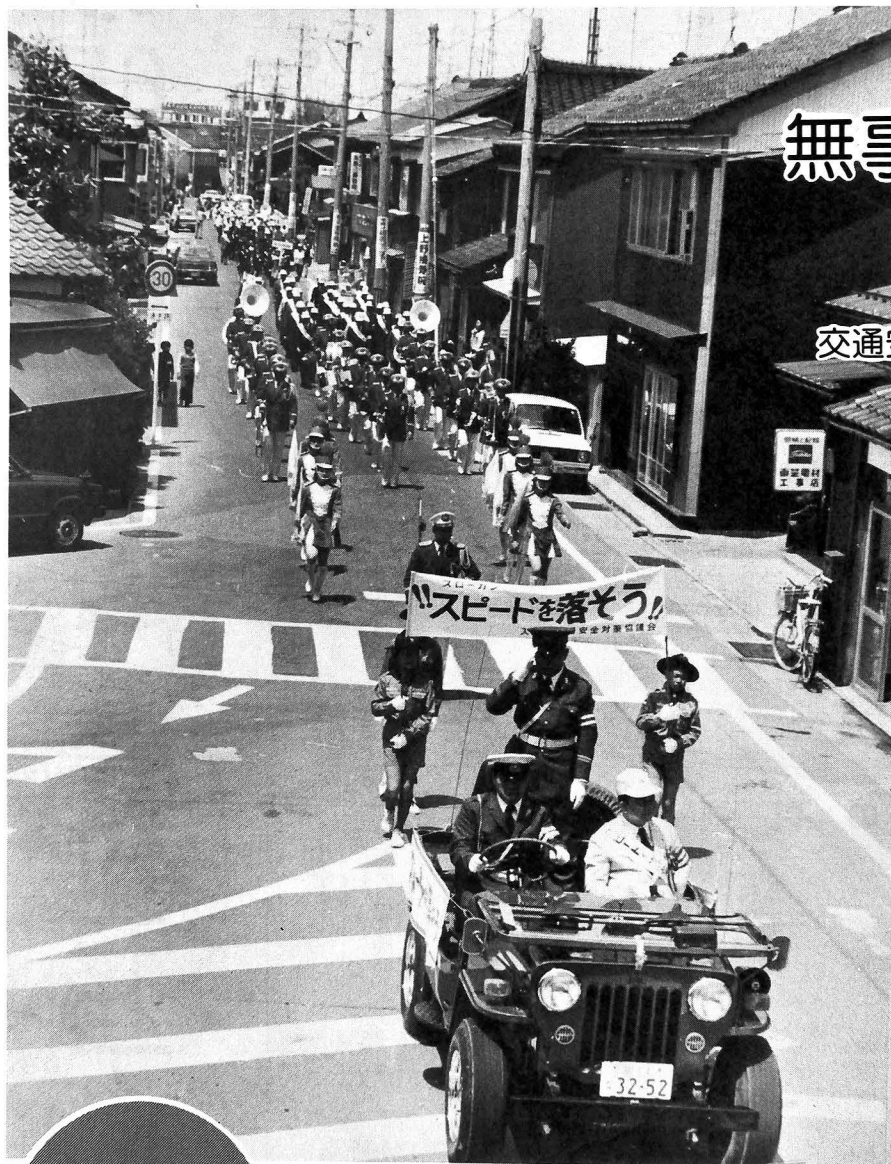
発行所 入善町役場

富山県入善町入膳3255

☎0765-72-1100 (〒939-06)

広報

にゅうぜん



無事故を 願って

交通安全大パレード

春の交通安全運動に合わせて、5月13日、交通安全町民大会が開かれました。

大会には、PTA、婦人会、青年団、らいちようクラブなど約400名が参加し、そのあと、県警音楽隊や小中学校の鼓笛隊、ブラスバンドなどあわせて800名が、市街地をパレードし、交通安全を訴えました。

(7ページに関連記事)

6月号

おもな
記事

- 7年目を迎える農村モデル事業
- カメラルポ…黒姫山来町ほか
- 交通安全感想文、金賞に藤田早苗さん
- こんにちは…小林直助さん
- 中国から友好使節団来町

目標の65%を達成

7年目の

農村モデル事業

「都市並みの農村づくり」を目標に、昭和48年度に地域指定を受けた「農村総合整備モデル事業」は、今年で7年目を迎えます。

道路舗装や農村公園など、すでに「農村モデル」としてなじみの深いこの事業も、全体事業量の約65パーセントが完了し、この間、本町の町づくりに大きな役割を果たしてきました。これまでの事業の進行状況と今年の計画などを見てみましょう。

全国で トップに指定

この農村総合整備モデル事業は、都市にくらべて、生活環境のおくれが目立つ農村を、総合的に整備し、住みよい、生産性の高い、明るい環境をつくることを目的に、昭和48年から始まりました。

初年度は、全国で10か所がモデル地域の指定を受け、本町は、ほ場整備がいち早く進んでいたこと、各種の町づくりに積極的に取り組んでいたことなどから、この10か

所のうちの1つに選ばれたものです。

当初計画では、全体事業費で9億5千万円、事業期間4年間でスタートしました。しかし、この間のオイルショックによる総需要抑制などで事業期間が延長され、また一方では、物価の上昇や、事業量の増大で、事業費の総額は16億円に計画変更されています。

町づくりに 大きく貢献

昭和53年度までの6年間で実施された主なものは、道路舗装、環

境改善センター、フラワーセンター、農村公園など、総額で8億7千万円分、事業量では、全体計画の約65パーセントとなっています。道路舗装を見ると、町の現在までの町道、農道あわせた舗装延長は約200キロありますが、このうち農村モデル事業が本格的に始まった昭和49年以後5年間に140キロが舗装されており、その3分の1、48キロはこの事業で実施されたものです。また、公園都市のシンボルであるフラワーセンターをはじめ、農村公園が8か所、飯野地区の地域づくりの中核となっている環境改善センター、より身近なところでは、用排水路の改修や防火水槽の建設など、ほ場整備完了後の農村地域の生活環境整備に果たした役割は大変に大きなものがあり

事業の概要

(昭和56年完了予定)

	全体計画		53年度までに完成したもの	
1. 農業生産基盤	農道整備	45,570m	5億 5,980万円	32,965m
	農業用排水路整備	3,100m	4,770万円	1,133m
2. 農村環境基盤	農業集落道整備	22,570m	3億 4,990万円	15,563m
	集落排水整備	8,020m	1億 4,000万円	1,176m
	用地整備	6か所	2,120万円	
	防災安全施設			
	防火水槽	43か所	1億 6,310万円	13か所
	保安柵	12,500m		3,682m
3. 農村環境施設	環境改善センター	1棟	1億 5,100万円	1棟
	農村公園	18か所	1億 6,630万円	8か所
4. 農作業準備休養施設		1棟	200万円	1棟
			16億 100万円	



昭和51年に、全町 4,200ヘクタールのほ場整備が完了(木ノ根地内)



農村資料館 完成予想図

今年度も、この農村モデルには

今年 は 農村資料館も

ます。
それ以上に、この事業は、その経費の70パーセントが、国と県の補助金でまかなわれる非常に有利なものであることから、全国的に市町村の財源確保が苦しい現状のなかで、投資的事業に積極的に予算を活用できるなど、町づくりに大きく貢献していると言えます。

約2億5千万円の子算が計上されています。主な内訳は、農村公園が、旧新屋小学校跡地、旧小摺戸小学校跡地、芦崎の3か所、道路舗装、改良あわせて約10キロ、防火水槽9か所、用排水路整備約1千500メートルなどとなっています。その中でも、新しい試みとして、旧新屋小学校跡地に造成する農村公園(仮称究温公園)に、休憩所を兼ねた農村資料館が建設されます。かつて、農作業や農家の生活の中で使用された、この地方独特の農具や民俗資料を展示し、公園を訪れる人に見てもらおうものです。展示する資料は、新屋小学校に保存されていたもの、教育委員会が所蔵しているもの、昨年来、婦人ボランティアグループで収集し

てきたものなどたくさんあります。私たちの祖先のくらし、むかしの農作業の苦労をしのぶとともに、現代のくらしを考え、文化の創造に役立てる、貴重な文化財になることと思います。
なお、この資料館の内部には、宝田雄幸さん(上野)のご好意により、旧宅の一部(オイ)を移築、復元される予定です。

全国から 視察絶えず

この農村モデルは、「農村地域の生活環境を整備する」という事業の目的に沿って、その内容は町独自で企画、実施するもので、本町のフラワーセンターや、環境改善センターは、農村モデル事業としては全国でも画期的な施設として、注目を集めています。

また、いち早く指定され、事業の進行が早いこともあって、これからこの事業に取り組もうとする地域からの視察者が絶えません。

これまでにできた施設
などは次ページに





風呂に入ったあとくつろぐお年寄り



スポーツの利用が多い多目的ホール

農村モデル事業でできた施設



環境改善センター

農村地域の生活環境を良くするという内容には、大きく分けて、生産基盤の整備、環境基盤の整備、環境施設の整備の三つがあり、環境改善センターは、地域の生活を楽しく、豊かなものにするためにつくられた施設です。
旧飯野中学校跡地につくられたこのセンターは、総工費1億5千万円、農事研修室、多目的ホール、料理実習室、浴室などを備え、飯野地区のコミュニティづくりに大きな役割を果たしています。



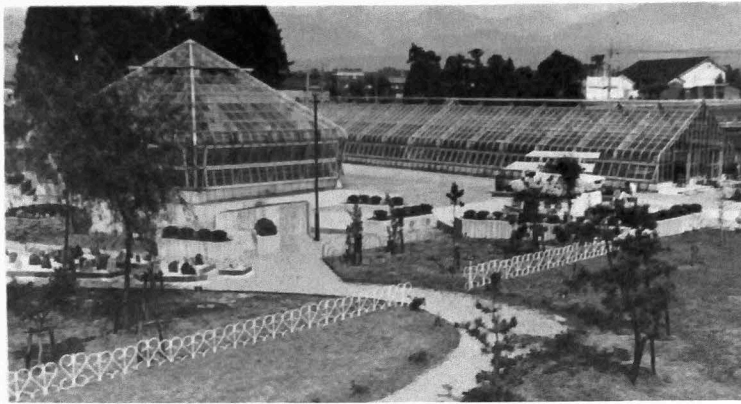
道路の舗装工事

進む道路整備

農道の舗装や、農村集落を通る町道などの改良、舗装も大きな事業の一つ。これまでに、このモデル事業で48キロが舗装されています。また、現在建設中の新川広域農道(スーパー農道)と、8号線を結ぶため、浦山新、上野間につくられているスーパー関連農道も、この事業で行われています。



広い歩道のあるスーパー関連農道



公園の造成

公園づくりに積極的にとりくんでいる本町で、各地区の子どもの遊び場、つどいの場としての農村公園づくりが、農村モデル事業で進められています。

また、この一環としてつくられたフラワールセンターは、熱帯、亜熱帯植物の繁茂する鑑賞用温室とともに、花の苗を育てる植栽用温室があり、ここから各地区の公園の花壇に苗を供給しています。



花の苗は各公園へ出て行く



町内外から訪れる人が多い

防火水槽や用排水の整備

ほ場整備によって、各農業用水の整備は進んでいます。ほ場整備で取り残された、集落の中を通る用排水路などを対象に、改修が進められています。

また、湯水期には水の少ない用水があるため、防火水槽の設置が行われ、また道路が良くなり、自動車の通行が多くなったので、交通安全施設や保安柵もつくられています。



青木農村公園



吉原農村公園



交通安全施設



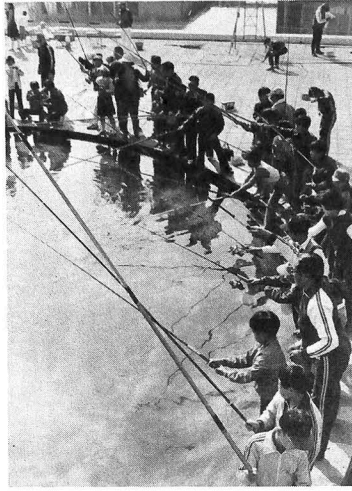
防火水槽



集落用排水も整備

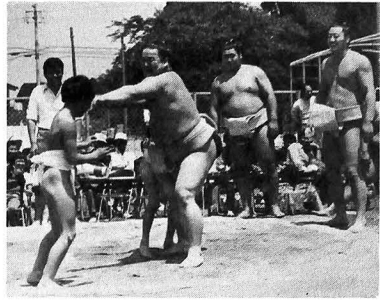
子どもの日に プレゼント

子どもの日の5月5日、中央プールを利用して、ニジマス釣り大会が開かれ、250人近くの子どもたちが参加しました。
これは、入善フイッシングクラブ(田原進会長)が、子どもの日



のプレゼントに、無料で開催しているもので、今年で3回目。

また、同じ日に目川の壮年会でも、地区を流れる囲川にニジマスを放流夏休みに、児童クラブで釣り大会をしてもらうことになっています。



やっぱり強いや

5月24日、大相撲の黒姫山、魁輝など4力士が飯野小学校を訪れました。はじめて見るおすもうさんとあって、小学校、保育所の子どもたちは大よろこび。
グランドの土俵では、子どもたちがつぎつぎに飛びかかりますがまったく歯が立たず、その大きさと強さにみんなびびりしてしまいました。

カメラ・ルポ

カメラ・るぼ

おしらせ

6月(水無月)

さつき
泉 美次さん宅で

特例納付実施中

国民年金の保険料

国民年金に加入しなければならぬのに加入しなかった人、あるいは加入していたが保険料を納め忘れていた人はいませんか。
いま、国民年金では、過去に納め忘れていた保険料を特例的に納められる特例納付制度を実施中です。

これは、当然加入すべきであった期間で、未納のため2年の時効になった月について、一か月につき4千円の割合で納め、将来の年金取得権利が確保できるようにする制度で、昭和55年6月30日まで実施することになっていますが、もうすでに特例納付を利用し、年金が受けられるようになった方もおられます。
あなたも、この機会を利用して自分の年金を守ってください。

国民年金相談会

(無 料)

6月11日(月)

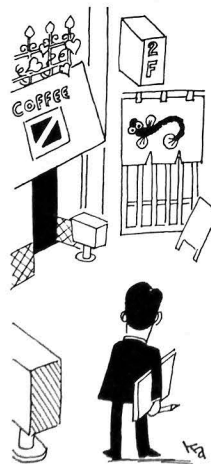
午前9時～午後3時30分

場 所 役場第2会議室

商業統計

調査にご協力を

記入は6月1日現在で



この調査は、3年ごとに実施されるため行われるものです。調査員が皆さんの商店に伺いますので、ご協力をお願いします。なお、この資料は統計以外の目的には一切使用されませんから、正確な記入にご協力ください。

現況届を忘れずに

● 児童手当 ●

現在、児童手当を受けておられる方で、今年度も引き続き受給される方は、現況届を提出することになっています。

期 日 6月1日～6月30日まで
の期間に

場 所 役場福祉課の窓口で
持参するもの

印鑑、加入している年金証書の記号、番号をひかえてきてください。

支払いを希望される金融機関の口座番号をひかえてきてください。

現況届の提出がない場合、10月期からの児童手当は受けられません。

迷い子郵便を処分



入善郵便局では、毎日4千800通の郵便を配達していますが、あて先不明、差出人不明の迷い子の郵便物が、月平均約30通もあります。

迷い子郵便物は、3か月保管したあと焼却処分されますが、4月20日の通信記念日に観音寺住職を招いて、その供養を行いました。

くれぐれも、あて名ははっきりと記入したいですね。

かめら・るぼ

酒井敬さん等表彰

交通安全町民大会

大会には、交通指導員、PTA、

入善町では、昭和43〜46年をピークに、交通事故は次第に減少を続けていきましたが、今年に入って交通死者がすでに3名にも達し、このままでは、ふたたび交通事故多発地帯になりかねないことから、これに歯止めをかけるため、町ぐるみで一層の安全運動を進めようと、町民大会が、5月13日に開かれました。



交通安全大運動町民大会（役場大会議室）

らいちようクラブ、婦人会、青年団など約400名が集まり、町民一人ひとりに交通安全思想を訴えていくことを誓いました。

また、大会の席上、交通安全に功績のあった、入善小学校PTA、酒井敬氏（舟見）、山崎芳雄氏（青木）に、柚木町長から感謝状が贈られました。

金賞に藤田さん

春の交通安全旬間（5月11日〜20日）にあわせて、町内の小学生から交通安全感想文を募集していましたが、審査の結果、入賞者は次のとおりになりました。

金賞 藤田 早苗（栲山小3年）

銀賞 細木原睦美（青木小5年）

銅賞 鍋島 明美（上原小5年）

佳作 目沢 聡（上原小5年）

木沢 悦子（青木小6年）

高山 一成（青木小5年）

泉 征典（青木小5年）

広野 善丈（青木小5年）

上島美奈子（栲山小3年）

島 浩之（栲山小3年）

浜田 夕佳（横山小5年）

亀田 昌親（横山小5年）

江畑 恵美（野中小5年）

交通安全感想文金賞作品



栲山小学校3年 藤田 早苗

この間、学校へ行く時、けいさつの前で信号きに車がぶつかっていました。

車の前は、めちやくちやになっていました。きゆうきゆう車が、ピーポーピーポーをならしながら走っていました。

わたしは、むねがどきっとして、どうしてぶつかったのかなあ、いねむりでもしていたのでなからうかと思えました。妹のさおりは、こわがって、ふるえてわたしのつながつきました。わたしは、こわかったなあと思ひながら学校に行きました。

きのうの人はどうしたのかなあと思ひました。おかあさんは「車にのつていた人が、いねむりうんでんをしていたからぶつかったんだよ」と教えてくれました。

どうしてぶつかったのかなあ。夜、しごとで体がつかれてねむったのかなあ。それとも、おさけをのんで、ねむったのかなあ。

わたしのおとうさんは、バスのうんでん手です。

「交通安全のきまりをまもらないと、じこをおこすんだよ」といつもいっています。おとうさんはもう10年、うんでんをしています。一度もじこはしません。

● どうろであそばない。

● 車のかけからとびださない。

● 歩いている人や、じてん車にのっている人にきをつける。

わたしは、おとうさんと、

● 遠回りでも、おうだんほど

をとおる。

● とびだしをしない。

とやくそくしました。みんなも交通安全のきまりをまもつて、じこのないようにしたいと思ひます。

6月のスポーツ

- 3日(日)
 - ・ 壮年体力テスト
 - 9:00 舟見小学校
 - 13:30 横山小学校、飯野小学校
 - ・ 天皇杯野球郡大会
 - 9:00 運動公園
- 5日(火)
 - ・ 第23回小学校体育大会(雨天7日)
 - 9:00 運動公園
- 6日(水)
 - ・ 第23回中学校体育大会(雨天8日)
 - 9:00 運動公園
- 10日(日)町民スポーツの日
 - ・ おはようサイクリング
 - 5:50 中央公民館前集合
 - ・ 合同歩走会
 - 6:00 青木小学校グラウンド
 - ・ オリエンテーリング
 - 9:00 舟見中学校
 - ・ 第1回硬式庭球選手権大会
 - 9:00 テニスコート
- 17日(日)
 - ・ 郡体野球町予選
 - 9:00 運動公園、東洋紡
 - ・ 家庭婦人バレーボール大会
 - 9:00 入善西中体育館
- 24日(日)
 - ・ おはようサイクリング
 - 5:50 中央公民館前集合
 - ・ 郡体野球町予選
 - 9:00 運動公園
 - ・ クラブ対抗9人制バレーボール大会
 - 9:00 入善西中体育館

会場を持ち回りで

合同歩走会



健康づくり、体づくりに対する関心は、年々高まり、スポーツに親しむ人口も増えています。そのなかでも、「走る」ことは、だれでも、どこでも、いつでもできる、最も手軽なスポーツです。「走る」というと、足が遅いとか、長距離はつらいとかいうこと

になりませんが、この歩走会は、現在、世界的なブームになっている「ジョギング」のことで、競走するのではなく、自分の力に合わせて、走ったり、歩いたり、友達同志、親子づれで楽しむスポーツです。これまで、町民スポーツの日の毎月第2日曜日に、運動公園で行っていましたが、各地区にも、歩走会やマラソングループができていることから、今年は、会場を各地区持ち回りでを行い、仲間づくり



の輪を広げようとしています。5月は、棚山新公民館を起点に行われ、子どもからお年寄りまで約70名が参加しました。6月10日、青木小学校が会場となります。だれでも自由に参加できますので、ちよつと早起きして親子づれでどうぞ。



朝間野球開幕 (5月18日から)



6月10日、町民オリエンテーリング大会が、舟見山、棚山周辺を会場に行われます。地図と磁石を頼りに、野山をかきまわると、楽しく、健康的なスポーツです。

日時 6月10日(日)午前9時
会場 舟見中学校校庭に集合
参加費 1人200円
コースは、初級から中級まで、3コースを設定。当日、中央公民館前から8時30分に送迎用バスが出ます。

手話講習会

ろうあ者の家族や、手話を通してボランティア活動に参加してみようとする人など、どなたでも参加できます。

日時 6月6日から7月11日まで
毎週水曜日 全6回
午後6時30分～8時30分
会場 武村福祉会館

講師 ボランティアグループ「ひまわりの会」会員

会費 無料

県民技能講座

県立黒部高等技能学校では、一般県民を対象に、技能講座の受講者を募集しています。

◆自動車の日常点検コース

日時 6月23日(土)

午後1時～4時

内容 マイカーの日常点検と取扱い

◆日曜大工コース

日時 7月1日(日)

午前9時～午後4時
内容 短冊壁かけ板づくり
(彫刻刀を持参)



「黒部川」の作者

小林 直助さん

「黒部川」に就いて、近く認定されようとしている新品種は花色が白で、「立山」と名付ける予定とか。そのほか、数種類が花を着けており、将来が楽しみです。(小摺戸 62歳)

こんにちは

品種改良に取り組む

今月は、チューリップの品種改良に取り組む小林直助さんを訪ねました。チューリップの栽培を始めてもう30年になる大ベテランの小林さんは、県農業試験場砺波園芸分場のすずめで、品種改良をずっと続けておられます。途中、胃の手術などで、チューリップの栽培面積は10アールほどに減り、自分で作った「黒部川」を主に栽培しておられ、「チューリップは私の趣味」という心境とか。

でも、交配から始めて、花が咲くまでに約5年、球数が殖えて商品として出荷できるようになるまでには10年近くかかるという息の長い仕事です。昭和43年に新品種として認定された「黒部川」は、県内で広く栽培され数少ない紫で、早生種、病気にも強いとあって、日本で作られたものとしては、現在最も人気の高いものです。もともと、日本のチューリップはオランダから輸入されたもので、気候のちがいが、特に日本の高温に弱いといわれています。この品種改良によって、稚苗の段階で弱いものは故死し、強いものだけが残るため、日本の気候に合った品種ができるということだそうです。

森さんの作品に決定



一般から募集していましたが、黒東小学校の校歌には、審査の結果黒東小学校教諭森清松さんの作品が採用されることになりました。なお、審査の結果は次のとおりです。

- 入選 森 清松(入善町上野)
- 佳作 辻本俊夫(氷見市栄町)
- 脇坂季繁(入善町舟見)
- 米田二郎(入善町新屋)

黒東小学校校歌

- 一、こぶし花咲く わが里に
瞳あかるい 友と友
みんな仲よく 手をつなぐ
きれいな心 みがきあう
お楽しい 黒東小学校
- 二、迎ぐ白馬の 気高さに
夢がふくらむ 青い空
花と緑に かこまれて
じょうぶな体 きたえあう
おおのびゆく 黒東小学校
- 三、黒部の流れ 清らかに
恵みゆたかな この大地
力の限り きそいあい
文化の華を咲かすのだ
おおわれらの 黒東小学校



第22回入善町青年祭

日時 6月17日(日)

午前8時から

会場 入善小学校講堂

催物 郷土芸能、コーラス、舞踊、演劇、意見発表他

町連合青年団の最大行事、入善町青年祭が今年も行われます。

各地区に伝わる郷土芸能を初め、創作演劇やコーラス、舞踊など、日頃の文化活動の成果を地域の人たちに見てもらうためのものです。入場は無料です。誘い合せてぜひおいでください。

成人講座

町中央公民館では、今年も成人講座を開いています。特に初心者を対象にしております、どなたでも参加できます。

開設コース

- ◆組ひも
 - ◆園芸
 - ◆木彫
 - ◆ペン字
 - ◆レザークラフト
 - ◆さつき
- 受講の申し込み、詳しいお問合せは、中央公民館へ
(☎72-0133)

場所 黒部高等技能学校
黒部市荻生
☎52-0251

対象 年齢、性別を問わず
申込 それぞれ2日前まで
定員 それぞれ20名
受講料 無料

ようこそ「友好の船」

「入善へようこそ」——5月9日から約1か月間、日本各地を友好訪問している「中日友好の船」が、5月27日、富山新港に入港、富山、石川、福井の3県を視察し

ました。その一部の団員が、28日に入善町を訪れました。この「友好の船」は、中国全土から選ばれた団員、役員あわせて約600名の大部隊で、団長は廖承志

中国から使節団来町

中日友好協会会長。現在の中国が

強力に推進している、農業、工業、科学技術、国防の四つの近代化政策に役立て、あわせて中日友好を進めることを目的とするもので、日中友好史上最大級の規模となっています。

入善へは、先に朝日農業賞を受賞した入善町酪農を視察するための訪問で、訪れたのは、パンダのふるさととして有名な四川省と河南省の団員40名、役場大会議室での中食のあと、酪農の集乳処理場と、大田稔さん、大田幸由さんの

町内の各河川には、サケ、マス、ヤマメなどの稚魚を放流していますが、水産資源の保護と培養のため次のような規制があります。

漁業資源を守る

2軒の酪農家、上原ライスセンターなどを視察しました。団員は、人民公社や革命委員会の農業関係の幹部が多く、熱心な質問があいつぎ、説明員もたじたじといったところでした。

○ 投網やてんから網、流し網を使用するときは、県知事の許可が必要です。

○ 15センチ以下の魚は、とってはいけません。

そのほか、漁法の制限や禁止区域、期間などの取り決めがあります。くわしくは黒部川内水面漁業協同組合へお問合せください。(☎72-2794)



們山新の大田幸由さん宅で歓迎を受ける中国の人たち

窓の意の善

あたたかいご芳志に感謝いたします。

入善町善意銀行 (敬称省略)

現金の部 4.14~5.16

春日	八起会	10,000	大火見舞金として県善意銀行を通じて福光町へ
入膳	吉沢 寿彦	2,000	本年度より月々町立図書館へ(2カ月分)
吉原	上原 仙松	10,000	亡母チャの供養として柳原福寿会へ
"	同人	30,000	同吉原福寿会へ
入膳	東洋紡績労働組合入善支部	80,000	大火見舞金として県善意銀行を通じて福光町へ
"	扇原 光雄	30,000	亡母あいの供養として西部福寿会へ
"	窪野 英夫	649	小銭を貯めて
"	北電入善営業所職員一同	13,000	大火見舞金として県善意銀行を通じて福光町へ
們山	池原 潔	10,000	亡父米次郎の供養として
朝日町	川瀬 洋子	5,000	入善署を通じ拾得金を交通安全キャンペーン収益金に交通遺児の会へ
青木	青木青年団	14,026	大火見舞金として県善意銀行を通じて福光町へ
入善	入善町職員組合	30,000	初任給を祝金として
魚津市	松倉 泉	76,660	亡母たみの供養として舟見中部福寿会へ
舟見	高島 久勝	20,000	亡夫久雄の供養として
小摺戸	寺林 みち	30,000	

物品の部

們山	常福寺	雑巾 500枚	毎年舟見寿楽苑へ
仏教	婦人会		

人権法律・行政相談

(無料)

6月11日(月)

午後1時~4時

場所 入善町中央公民館

秘密は固く守ります

図書館 だより

旅の本紹介

県内の巻

もう今夏の家族旅行プランは、おきめになったでしょうか。遠くへ出かけていくのも楽しいでしょうが、身近に住んでいる町や県の歴史を散策するのも、郷土を見直す良い機会ではないでしょうか。

「富山県の歴史散策」(富山県歴史研究会)はよりわかりやすくアドバイスしてあります。「とやま文学の旅」は、万葉の時代から現代に至るまで、変化してゆく自然を文学的角度からとらえています。もつとも全体的に網羅され、紹介されているのが「富山県、観光と旅」でしょう。

「越中の百山」は、県内の小、中、高校の山の好きな先生方が書かれたものです。「越中の峠」は著者が、歩き、車で走りまわった峠の道に、古人の足跡をしのぶ様子になり、ついでにそわされてしまいうになります。「富山の秘境」(巧玄出版)は、埋もれた未知のふるさとを探るためのよい資料となるでしょう。

どこの地方にも、民話や説話が

語りつがれてきました。「越中の民話」「越中の説話」など、子どもと一緒に読んでみてはいかがでしょうか。

新着図書案内

〈児童図書〉
ジュニアチャンピオンノベルス全20巻 学習研究社
ジュニアチャンピオンコース全26巻 学習研究社

〈小説〉
窓からローマが見える



遙かなる海嘯
風花のひと
復讐するは我にあり(上下巻)

沿線地図
アルファベット
離婚
赤い鯨
水の女
神鳴る永遠の回帰
ホテル(上、下)

王者の妻(上、下)
蒼き海の伝説
祇園女御
高木彬光フェア全五二巻

〈一般図書〉
趣味の家庭園芸十巻 趣味と生活
朝日百科世界の植物十二巻

ファミリークック
朝日新聞
講談社

池田満寿男
西村寿行
五木寛之
佐木隆三
山田太一
野坂昭如
色川武大
西村寿行
中上健次
徳間書店

日本文学史早わかり
丸谷才一
目白三平二足のわらじのすすめ
中村武志
坂東先生の教育講座
坂東義教
いわさきちひろの青春
松本猛
親子の囲碁教室
影山利郎
一片の雲
森繁久彌

おめでた



住所 保護者 続柄 名前
新屋 高島真一 長女 祐子
東 狐 細田孝志 2男 達也
上 野 浜瀬幸夫 2女 加奈子
高 島 中田 昇 2男 寛信
新 山 長島峰人 長女 綾子
下 飯 野 吉野靖彦 長女 恵子
荒 又 渡辺正信 長女 菜美子
入 膳 米沢輝夫 長男 崇
墓ノ木 村中幸志 長女 沙織
桐 山 池原 潔 長男 靖浩
高 島 広瀬由友 長男 豊
舟 見 古畑政継 長女 有香
舟 見 山下政彦 2男 政志
青 木 高沢 勉 2女 舞
桐 山 三井邦夫 長女 香苗
入 膳 大谷年夫 長女 亜都沙
下 飯 野 伊多久雄 3男 和也
下 飯 野 米島繁道 長男 勝宏
入 膳 上田勝盛 長女 真由美
入 膳 上田不二男 長男 和宏
入 膳 柏木 清 長女 範子

今月の人口		
人口	29,257 (+13)	29,144
男	13,917 (-24)	13,872
女	15,340 (+37)	15,272
世帯数	7,203 (+3)	7,117
	()内は前月比	前年同月
5月1日現在住民登録		

住所氏名年齢世帯主
上野 金田 ちよ 97 一人
木根 野々 栄作 70 一人
入膳 上田 クサ 65 一人
東 狐 細田 盛次 50 一人
墓ノ木 西島 せき 83 一人
吉原 上原 チャ 80 一人
青 木 岩田 亮 77 一人
道 古 矢木 ハル 80 一人
舟 見 松田 安太郎 80 一人
蛇 沢 滝本 よ志 96 一人
小 摺 戸 寺林 久雄 57 一人
新 山 池原 米次郎 71 一人
吉 黒 部 金沢 平四郎 79 一人
入 膳 谷 安原 操 59 一人
入 膳 谷 勇作 56 一人
(4月30日受付分まで)

おくやみ



6月の保健行事

夏は伝染病・食中毒の季節

次のことに気をつけて

- ハエ、カ、ネズミ等の防除
- 調理場、食品の清潔保持
- 夏バテせぬよう、休養と体力増進を

○印のついている行事に出られる方は母子手帳をご持参下さい

行事名	対象者	実施日	受付時間	対象地区	実施会場	備考		
○5.6か月児相談及び離乳食実習指導	S53.12月、54.1月生まれの乳児	11日	午後 1.30~2.30	全地区	健康センター	相談は午後1.30~2.30 離乳食指導2.00~3.00		
○3か月児検診及び股関節脱臼検診	S54.2.24~54.3.27までに生まれた乳児	28日				医師による検診 お母さんと一緒に来て下さい。		
○1歳6か月児検診	S52.12月生まれの幼児	15日				新生児の生理と扱い方 妊娠中の栄養		
○3歳児検診	S51.1月生まれの幼児	22日					血圧手帳のある人は持って来て下さい	
○母親教室	妊婦全員	26日						医師による検診 貧血検査
家族計画相談	希望者	9日						
成人病相談	30歳~64歳	6日				舟見、野中	舟見支所	
成人病検診		20日						
○保健相談	乳幼児、成人病、妊婦	5日				全地区	健康センター	
老人保健相談	65歳以上	5日						
健康体操	肥満の人 肩、腰の痛む人	毎週 火曜日	午前 9.30まで集合	全地区	健康センター	火曜日は60歳以上の人 運動のしやすい服装で 来て下さい		
		毎週 月曜日		新屋、小摺戸 飯野 横山	コミュニティセンター 改善センター 横山公民館			
		毎週 木曜日		全地区	健康センター			
機能回復訓練	脳卒中後遺症者	第1.2.3 木曜日	午前 午後 10.00~3.00	全地区	健康センター			
○百日咳、ジフテリア、破傷風3種混合予防注射	第1期(3回完了していない幼児)51.9.1~52.2.28生まれの幼児	20日	午後 1.30~2.30	入善、上原、飯野、新屋、小摺戸、横山、杣山	健康センター	当日の朝家庭において 体温測定をして来て ください。 有熱者、その他の疾患 のある幼児は健康状態 の良い時に受けましょ う。 問診票に印かんがいら います。忘れず持参し て下さい。 予防注射の問合せは TEL72-0343へ		
	第2期(1期が完了してから1年経過している幼児)	27日		舟見、野中	舟見支所			
○ツベルクリン反応検査	S52.4.1~S53.3.31までに生まれた幼児	20日	午後 1.30~2.00	舟見、野中		舟見支所		
○ツベルクリン反応判定及びBCG接種	ツベルクリン反応陰性者	22日	舟見、野中					
○老人検診	65歳以上	13日	午後 1.30~2.30	飯野 第3・4班	老人 いこいの家	当日は、無料で開放 しておりますから、さ そい合せておいで下さい。		
		20日		吉原1~3区 柳原				
		27日		上野1~5区 邑町、新上野 下野、道市				
		29日		青木				

○予防接種、検診については一応地区別に会場を指定しておりますが対象者の都合によりどの会場で受けられてもかまいません

編集室

印刷 池原印刷所

田植えも終り、初夏らしい好天が続いていますが、運動公園では早朝のさわやかな空気の中で朝間野球大会の熱戦が続き、散歩がてらのランニング姿も目につきます。本町出身の画家、前田常作さんに、第11回日本芸術大賞が贈られることに決まったそうです。この賞は、絵画、彫刻、建築などの部門でその年、最も業績のあった芸術家に贈られるもの。前田さんは桐山新出身で52歳。今後の一層のご活躍をお祈りします。

当番医の都合で変更することがあります。問合せは、入善町消防署(72-0135)へ

6月の当番医

3日	米沢医院	TEL 72-0039
10日	中川医院	TEL 72-0336
17日	坂本医院	TEL 72-1816
24日	島田医院	TEL 72-1080
診療時間 午前9時~午後5時		